9月12日 月曜日 11日発行
昭和30年 西暦1955年

内外タイムス THE NAIGAI TIMES

第3216号 （昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号）
（中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内誌証字偽内台警字第0136号）

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売（〃）0437 広告（〃）3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田（45）8136番
振替貯金口座 東京170071番

4版★

天気予報
今晩 北寄りの風晴、一時曇。
明日 北の風日中南の風晴、時々曇、気温平年並み。

あすの暦
9月12日・月
旧 7月26日
月齢 25.3
日出 前 5.20
日入 後 5.54
月出 前 0.43
月入 後 3.05
満潮 前 0.15 後 3.45
干潮 前 8.30 後 9.10
（若潮）

華僑文教会議おわる

多大の成果收む
蒋総統ら政府首脳も臨席

【台北にて柯宮特派員発】華僑文教史上に新たな一頁を加えた中華民国四十四年華僑文教会議は多大な成果を収めて五日午後、歴史的な幕を閉じた。会議には蒋総統、陳副総統、兪行政院長をはじめ政府首脳が出席し、葉外交部長をはじめ各部長の特別報告も行われた。政府が如何に海外華僑の文教政策に対して深い関心を寄せているかがうかがわれる。一方会議に出席した世界各地の華僑代表も政府の反攻復国の決意が確固不動のものであることを重ねて再認識し、また各地の僑胞と隔意なき意見の交換をする機会を得て大きな収穫を得たばかりでなく、重要な二百四十一件に及ぶ華僑文教対策に対する提案を行い、うち『当面の華僑文教工作発展綱領』『海外新聞事業発展方策』など幾多の貴重な提案と大会宣言を可決し、多大の成果を収めた。会議は一日から台北市の中山堂に、フランス、米国、カナダ、インドネシア、マレイ、ビルマ、タイ、香港、フィリピン、日本、韓国など世界各地に居住する千三百万華僑の教育、新聞関係代表二百十名と、国内の華僑文教関係代表約五十五名が集って開かれた。以下五日間にわたる会議を回顧してみよう。

【写真は閉会式で演説する陳誠副総統】

絶対〝揺がぬ祖国〟
兪行政院長 団結と忠誠を要望

第一日 午前九時から中山堂中正庁で兪鴻鈞行政院長主宰のもとに開会式典を挙行した。華僑代表国内代表三百五名が出席、来賓席には于右任監察院長、張道藩立法院長、鄭彦棻僑務委員長、黄季陸、呉南如、蒋経国、傅餘霖、谷正綱、蔡培火、安全分署教育所長ブラウン氏ら内外の文武百官がズラリ席を占め、在台華僑指導者、華僑学生など約二千人が会場をぎっしり埋めた。まず兪行政院長は開会の辞を述べ、その中で政府を代表して、次のように演説した。愛国と反共の熱意に燃える代表に対し衷心より歓迎の意を表したのち次のように演説した。

『祖国は偉大なる蒋総統領導のもと日々進歩発展を遂げており如何なる国際情勢の変化に遇っても少しも動揺することなく確固たる自信と、共匪[illegible]粉砕の強大な力量を持っ[illegible]る』と内外の政局を説明し[illegible]らに千数百年の輝しい歴史[illegible]つ千三百万の在外華僑は海[illegible]文化戦士であると讃えたう[illegible]『政府は海外華僑の文教対[illegible]極めて重視しており、ただ[illegible]

[illegible]勢をかけており[illegible]で共産分子は人民[illegible]生活向上を求め[illegible]て破壊と政府転覆[illegible]し、海外華僑に対[illegible]る『海外作戦工作[illegible]に華僑に対する[illegible]教方面に向けて[illegible]手段で脅迫したり[illegible]たりしている。各[illegible]をよく認識し、現地の人民と相携えて民主反共に邁進されることを切に望みたい。これはまた現地の人民の利害とも一致するものであり、この反共文教連合陣営は必ず大きな力量を発揮し自由世界の勝利に帰するであろう』と強調した。

また于監察院長は『この会議の成功は諸君の成功であるばかりでなく、反共抗ソの成功は復国建国の成功である。反共抗ソの成功である』とたれ下る美髯をふるわせて熱弁を振えば拍手鳴りやまず、ついで張立法院長、曾宝蓀氏の祝辞があって式典を終り、ついで十時から中山堂二階にある光復庁で準備会議を開き会議組織規則の決定主席団の選出を行って第一次大会に入った。

先ず鄭僑務委員長から僑務と海外文教に関する報告があって午後から第二次大会が開かれ、ヴェトナム代表を皮切りに各地代表の報告に入り、午後五時から張其昀教育部長の『教育政策及びその実施の重点』に関する特別報告があって第一日は終った。

蒋総統 反共抗ソを強調

第二日 午前九時開会、前日[illegible]区代表の報告を行っ[illegible]れ、約四十分にわた[illegible]時には蒋総統が親し[illegible]うな訓示を行い蒋[illegible]せた。またこの日は[illegible]長の『国際現勢と[illegible]党中央委員会第四組[illegible]の『現段階の新聞政[illegible]告があったのち、出[illegible]ように四組（四委員[illegible]

第三日 三日目は[illegible]第一組（華僑教育）[illegible]第二組（華僑社会教育）[illegible]第三組（華僑文化事業）[illegible]第四組（華僑文教関係）[illegible]

[illegible]会を続行。一方文教会議出席十七名は午前十一時総統府に赴き鄭僑務委員長侍立のもとに蒋総統に拝謁、敬意を表したが、総統は主席らに対し、各地の華僑の事情についていろいろと質問したりして深い関心を示した。また一同から海外華僑文教工作の実状報告を聴取した。午後も審査会を開いたが、同五時から総統特に出席代表二百余名を総統府介寿堂に招きお茶の会を催された。茶会には陳誠副総統、張群総統府秘書長、黄鎮球国防参軍長、張厲生国民党中央委員会秘書長、鄭僑務委員長らが陪席した。

この日蒋総統はカーキー色の中山服に金縁の眼鏡という簡素な服装で万雷の拍手に迎えられて着席、大要つぎのように訓示した。

かつて私は、民国四十四年は我々にとって反共抗ソの過程における最も艱苦な年であると指摘した。これは国際姑息主義者がソ連の偽装した和平攻勢の下にうろたえ、欺かれたためである。もとより反攻復国の大業を完成するにはなお前途に幾多の障碍があり、今年より更に困難が加わるが、来年は諸氏は確固たる信念と勇気をもってこの難局に処し、苦難を克服して最後の勝利を獲得すべきである。共匪は国連に加入しようと妄想しその実現を企図しているが、世界にはなお正義と公理が存在する限り彼らがその陰謀を達成することは極めて困難である。もし万一連合国が共匪の加入を許すならば連合国の尊厳は地を払い、国連はついには国際共産匪徒の完全なる統制と運用の下に、その道具と化するであろう。国際間に万一このよう醜悪な事態が発生してもわが政府は必ず自立自強の基本方針を堅持して反共抗ソの国策を貫徹し、絶対に動揺することなく徹底的に戦い、もって共匪を消滅せしめ大陸に復帰して国家再建の神聖な目的を達成するであろう。

訓示を終った総統は出席した代表の意見発表を聴取したが、数名の代表は自由に自分の意見を述べた。これに対し総統は終始ニコニコ顔で『好、好、好…』と大きく肯かれ、ある代表の質問に対しては懇切に答えられ、中には無遠慮な質問も出て参列者をハラハラさせた。茶会を終えて一同は総統府の表玄関で総統と記念撮影を行った。このとき総統は名残りを惜しむ各代表に全く異例の握手を賜わり、二百名以上の代表一人一人と堅い握手を行った。

第四日 四日目の四日は第五次大会を開き各委員会を通過した提案の討論採決を行い、午前には彭孟緝参謀総長の『当面の軍事と国防建設』に関する報告、午後には政治評論家陶希聖氏の『ソ連帝国主義者の動向』の講演があった。

第五日 最終日の五日は前日に引続き討論採決を続行、先ず総統、副総統および陸、海、空三軍への祝電と金門、馬祖島の勇士に対する慰問の件を可決、『海外における新聞事業の発展対策』『反共音楽文化の推進方針』など主要提案を可決通過した。また午前には厳家淦台湾省主席の『台湾の建設』に関する特別報告があり、午後には『当面の華僑文教工作発展綱領』や大会宣言など幾多の重要提案を可決して午後五時半から中山堂光復庁で陳誠副総統臨席の下に閉会式を行った。

中共承認、意味せず
米・中共会談 国務省で言明

【ワシントン十日発ロイター=共同】[illegible]歓迎するとともに、十日の米中会談で発表された声明について次のように述べた。

米中会談の声明は政府間もしくはその他の協定ではなく、単独声明の同時発表の形を取っている。それ故中共政権を外交的に承認したことを意味しない。

疾風に勁草を知る
蒋総統 海外文教人を激励

蒋総統は二日午前十時親しく華僑文教会議に臨まれ、大要次のような訓示を行った。総統はまず華僑文教工作者が世界各地にあって困苦と闘いながら奮闘していることに対しその功績を賛えると共に、海外文教闘士と三軍の将士は同じであり今後とも自力更生、二つとない堅貞なる民族精神を発揚して反共抗ソ、復国救民の神聖な任務を完成しなければならぬと強調したのち四十分にわたり次のように述べた。

共匪は有形的には軍事力により大陸同胞に対し残虐行為を行い今やその頂点に達している。また政治経済、社会、民心などの無形的な方面においてもそうである。しかし大陸の同胞の覚せいによって反共活動は澎湃として起り、彼らは日ならずして崩壊するであろう。今日われわれの反攻復国の基礎は既に強固なものとなり、同時に有形無形の力量は日増しに増強されつつあり、朱毛匪の禍を消滅して最後の勝利を得る期間はいよいよ短縮された。

総統は最後に『疾風知勁草』『時窮節乃見』の両語を引いて各代表を激励し、海外同胞は同心一徳、団結して反攻の力量を増強し大陸の同胞を救い、祖国の復興に力をつくすよう要望した。

写真 （上）閉会式に陳誠副総統、李石曾、張部長らを中心に会議出席者の記念撮影 （下）日本代表団の一行

粋人酔筆
男の月経
矢野目源一

M・W時代といってもいいほど、どれが本当のMだか、Wだかわからない風俗、気質の混乱に、アレヨアレヨというばかり、こうなると男に月経があるといったって、別に不思議がるにも及ぶまい。

実際、男にも月経があるといい出した学者はイタリアのお医者さんのサンクトリウスで、彼は排泄物の量と、体重との関係を綿密にしらべた結果、月々あらわれる排泄作用のある時期には、男性の体重は一・二ポンド増加するけれども、その期間の前には、からだがだるく、気分が重くるしくなるものであると、生理学の本に書いている。まァいってみればオンスの状態ということになる。これが仕事の能率にでも影響があるということになれば、男にだって生理休暇ぐらいとれそうなものである。

『課長さんは、今日はお休みですか』『ええ、生理日でね』などという会話、ちょっとイケル。

サンクトリウスの説をきいて、英国のキールは一ヵ年の間、自分の体重を朝晩二回ずつはかってみると、体重が一番重くなるのが普通月に一回ずつあると報告している。

男にも女と同じように、例のところか別のところから毎月きまって出血するということについては、古くからいろいろな文献があるそうである。

アルブレヒトは男性にも月経がある理由として、男性は遺形的にみれば女性である。すべての哺乳動物の雄には、ミューレルス管という子宮の名残をとどめた器官がある。大体において、生理的に女性に近い男性には月経がある。このような男性の月経現象として、毎月週期的に白い液体のまじったジョンが三、四日つづいて出るといっている。これから私も白まじりジョンを観察して見ようと思っている。

ハムモンドは彼の著書の中で、『私は自分の友だちの中にも、月々週期的に異常生理をはっきり示す人があるのを知っている。それは人によって、頭痛とか、はな血とか、下痢とか、そのほかいろいろな形であらわれる』と述べている。

また、フェレという学者は男性の月経的な現象の一例として、非常に健康で中年まで病気一つしたことのない男が、思春期からずっと、毎月週期的に性的に興奮し、そのしるしとして例のものの充血や、性的な夢をみたり、いやに小便の出がよくなったりするのが、二、三日の間つづけて行われることを報告しているから、まんざら眉唾物でもなさそうだ。

この男、メンスと同じように、その現象が毎月きまってあらわれたのであるが、三十六才から四十二才までの間には、いつともなしに減って来て、四十五才すぎたら毎月出なくなったというのである。

男にもオンスがあるということになれば、女と同じように神経の方面からの興奮によって例のものがシャッキリするであろうし、普通の期間よりもさらに烈しく致したく相成るわけのものであろう。

アメリカのジュリアス・ネルソン教授は、彼が二ヵ年以上にわたって経験した、眠っている間に夢をみて洩す（小便ではない）現象をくわしく研究した結果、『その夢も、睡眠中のシャセイも、ともに二十八日を一つの週期として循環するものである』と『アメリカ心理学雑誌』に発表しているのだから、いよいよ本物である。

オンスは血が出ないでもっけの幸いであるしかも、しまりのよい構造になっているから、脱脂綿や衛生バンドを買わなくてすむから有難い。余談にわたるがフランス料理にポタージュ・ア・ラ・ビクトリアというトマトを入れて桃色にしたスープがある。ビクトリア・バンドというものを売っているのを知っている私は、どうもこのスープだけは変な連想があっていただく気になれない。こんなことが気になるのも、もしかすると丁度私の生理日に当っているからかも知れない。

あの男 オンスらしいワ だってあるき方がなんかヘンじゃないの……

地獄耳
三木武吉氏に絡む奇人秘書

三木武吉ジイさんの議員秘書は重盛久治氏である。ソボクで好感がもてて、一風変った人物。十九年間にもわたり三木ジイさんに寄り添い、アキもアカレもせず、あたかも大木にからみついた蔦かずらのようだ。

ちかごろ『人物往来』に〝三木武吉の隣室〟を書き、達文家でもある。信州出身。この人はただの一回でも〝ゼニがほしい〟といったことがない。少しも不平不満がない。用事以外一切シャベらない。

鳩山さんから電話が来ても出ないことがあり、そうかと思うと若い学生などにコチラから電話をかけたり、天衣無縫である。重盛氏は、ジイさんに会わす人、会わさない人を見分けてサッサとさばく。宣伝会社を経営、三十余人を養い、議員秘書手当はジイさんのため食堂払いに費す。埼玉県岩槻町から通勤、ジイさんの私宅にはほとんど行かない。三木ジイさんが奇傑なら重盛氏は奇人だろうとのウワサ。

丁韓国軍参謀長
あす訪日 オネスト・ジョン視察

【京城十日発＝共同】韓国軍権威筋によると丁一権韓国軍参謀長は十二日東京を訪問する。米軍スポークスマンもこれを確認し、丁参謀長の東京訪問はレムニッツァー国連軍司令官の招きで日本の米軍施設を視察するためとのみ語り、それ以上の発言を拒否した。しかし当地の軍事専門家および観測筋は丁参謀長は日本訪問中重光外相、砂田防衛長官ら日本側高官と会談するものとみている。韓国の消息筋は米、韓、日の三国に関係ある問題が非公式に討議されることは十分あるうるとみており、韓国軍当局は米国が日本にオネスト・ジョンを持込んだとの報道に大きな関心をもっているといわれる。

丁参謀長は在日米オネスト・ジョン部隊および米空軍基地を視察する予定だが、韓国軍当局が最近原子力戦に対処するための新訓練方式を導入することに決定しているのでこの視察は大きな意義を持つことになろう。米軍当局者は極東の平和維持のため米、韓、日三国間の軍事協力が急務であるむね強調するものとみられる。

トルコ内相辞職

【ロンドン十日発UP＝共同】十日のアンカラ放送によれば、トルコのセティク内相は同日反ギリシャ暴動事件の責任を負って辞職し、エセム・メンデレス国防相が内相代理に任命された。

米議員28名に入ソ査証

【ワシントン十日発UP＝共同】ワシントンのソ連大使館当局が十日発表したところによると、同大使館は二十八名の米議員にたいしソ連入国査証を交付した。

青春無宿 （125）
大林清 作
下高原健二 画

深夜の恐怖（八）

一瞥したところ、その趣意書は、例のヴァルマン一流の論法で、反共ヴェトナムの再建を説いたものだった。終りにヴァルマンをはじめソロジェムら四人の署名がある。

『ここにあなたのサインをお願いします』

ヴァルマンの指先が署名につづく空白の部分をさした。

この書類自体は何の法律的意味も持っていない。むしろここに書かれてあることが事実ならば、或る見方からすれば立派なことだとも言える。問題はこれが虚偽の文書であることよりも、欺瞞の目的のために作成されることだ。

『父の承認を得ないで父の代理ということは成立しないでしょう』

次郎は冷笑した。

『それはどうでもいいのです。お父さんの方には知れずに済むかもわかりませんし、万一知れてもあなたのサインなら、お父さんが頭から否定されることはないと思います。かりにわたしたちが宇田清隆氏の贋のサインをしたところでそれまでなのです。ただわたしたちには良心というものがありますからね！』

おかしな理屈だった。おそらくこの趣意書の真偽を日月教々団から清隆のもとへ問い合せる場合にそなえて、清隆に真っ向から反対されることを防ごうとしているのだろう。いくら大反野が日月教の実権を握っていても、辻褄だけは合うようにしておかねばならないにちがいない。

『僕は現在父の家を出ているのだから、父の代理になる資格はない』

次郎は書類を押しもどした。

ヴァルマンはちょっとだまりこんだが、では妥協しようという様子を見せて、

『あなた自身の責任においてサインされることはかまいませんか』

と、顔を突きつけるように乗り出した。

『この書類の使用される目的は？』

次郎は射るようにヴァルマンの眼を見すえた。

『あなたは兆子さんと会っています。そこまでわたしに説明させる必要はないでしょう。これはわたしたちの死活の問題のために使われるのです』

ヴァルマンの眼がたじろがずに次郎をみつめかえした。

『そんなものにサインを強いられる義務は僕にはない。そう云って拒絶した場合は？』

『御想像にまかせましょう』

ヴァルマンは残忍な光を眼の奥にうかべて微笑した。

『承知すれば浮島君の無事は保証すると云うのですね』

『もちろん、わたしたちは女などに興味を持ちません』

次郎の口のひらきよう一つによっては、あるいはヴァルマンの手に握られているかもしれない拳銃が火を吐くだろう。張りつめた糸の切れようとするような殺気が、一瞬二人の間の空間を占めた。

ヴァルマンがまずゆっくりと、胸のポケットのパーカーを抜きとった。

在台日本人に告ぐ

日本の国勢調査と併行し、台湾在留日本人の調査を行いますから、左記該当者は至急当館へ葉書、電話等で調査表を請求し、洩れなく申告して下さい。本調査は統計及び記録を作るために使うだけで、その他の目的に使うことはありません。

記

（一）昭和三十年十月一日午前〇時現在台湾にある日本（沖縄、小笠原、南樺太、千島を含む）国籍と他国籍との二重国籍者

但し旅行者で日本を出発してから日本に帰りつくまでの期間が三ヵ月以内の予定の人は日本で申告して下さい。

昭和三十年九月十日
在中華民国日本大使館
台北市中山北路二段一〇九号
電話 四三一三二

捕えてみればわが師なり

ジキルとハイド教諭竹内と事件の問題点をえぐる

六年間に強盗・婦女暴行百数十件を働く

茨城県石岡署のやっきの捜査を冷笑するように、悠々と六年間にわたって強盗百数件、婦女暴行十数件を働き、ほくそ笑んでいた男が去る八月二十五日夜、職務質問でヒョッコリ同署に捕った（既報）ところがこの犯人『捕えてみればわが子なり』のたとえのとおり町でも評判のよい石岡市府中小学校根当分教場主任教諭竹内貴雄（四〇）だったので大騒ぎとなった。分教場の校庭では幼い子供達が『ウソだべ』とまた半信半疑。〝校長の椅子もそう遠くはあるまい〟と嘱望されていただけに町の人もア然としたが、この事件は石岡市ばかりでなく全国的に異常な反響を呼んでいる。それではなぜこんなことをしたのか、取調べも一段落した石岡署の調書から日本版『ジキルとハイド』竹内という男に焦点を当てるとともに問題点をえぐってみよう。

頭を丸めた犯人竹内

女癖から職場を転々
両親は教育者　師範は首席から最下位

まず竹内の素性を調べてみると、両親とも小学校教諭というから毛並みは上々。石岡市若松町に生れ昭和九年茨城師範を卒業した。兄と妹がいたが、兄は狂人で、実妹といまわしい関係にあるなど家庭の後継としては不適だったので、自然両親の愛は次男の貴雄にそそがれて、師範学校入学までは順調なコースを進んでいた。

ところが師範に首席で入学した貴雄もそのころから、兄と同じ血を受けたか異性には異常な興味を感じるようになり、そのため卒業のときは成績も最下位に落ちてしまった。

彼竹内は卒業後同県鹿島郡七貝小学校から北相馬郡坂手小学校、猿島郡香島小学校、新治郡園部小学校、石岡市岩浜中学校教員と転々、二十六年四月同市府中小学校根当分教場主任になっている。同じところに永続きせず転動ばかりさせられたのは、呪われた血がたたって、行く先々で女関係の不始末をしでかしたからだった。

家庭は妻（三〇）と十八歳を頭に男三人女一人のほか元教諭の母親（七〇）と七人暮し、田舎で月給二万五千円というからまず楽な暮しだった。それではなぜ盗みを働くようになったのか……。

〝スリルに快感〟
盗難にあい、始めた強盗

二十四年四月、猿島郡香取小学校から新治郡園部小学校に転任のため、同市元真地に移転してから間もなく、四月三十日の夜泥棒に入られ衣類、時計など三十四点一万五千円相当を盗まれてしまった。転任々々でクサっていたところの災難。『えい、シャクだ、俺も泥棒をして取返そう』とチャンスをねらっていたが、同年も末の十一月初旬夜のこと、若松町塩田信夫さん宅＝仮名＝に主人の留守をねらって忍び込んだ。ところが妻の豊子さん（三一）＝仮名＝が乳のみ児に添乳しながら眠っているのが目に入ったばかりに持前の悪癖がムラムラと持上り、いきなり豊子さんに暴行、目的を遂してから現金三百円を奪った。初めての強盗暴行だったが、そのスリルが田舎の平凡な生活になんともいえない快感をもたらしたという。（自供）

校庭でも暴行重ねる
宿直と騙し黒装束、家に盗品の山

こうして竹内の悪行は積み重ねられていった。とくに男気のない家では必ず暴行した。あるときは二十才位の娘が寝ているところに忍び込み、気づかれたとみるや娘の下着を引張った。娘は丸裸になって屋外に逃げ出したということもあった。暴行だけが目的ということもあった。

昨年春ごろ宮部権現近くの暗がりで待伏せし、通りがかった二十才位の娘を権現境内に連れ込んで暴行したこともある。さらにおそろしいことには本年七月かつて奉職していたことのある府中中学校の門前で五十才位と三十才位の婦人二人連れを襲い校庭の暗がりに連れ込んだこともあったという。

竹内は常日ごろから〝僻地教育〟に熱心な教育家だった（PTAの必要性を説いて、分教場では実ら［illegible］談）というが、器用な性質で学校の下駄箱やゴミ箱など自分で作って生徒や小使さんなどに喜こばれていた。しかしこの器用さも忍び込みの手口に利用され、その巧みさにはさすがの刑事も舌をまくほどだった。こんな調子で夜になるとじっとしていられず、家人には『宿直だ』といつわり黒装束に地下足袋という泥棒姿に早替り、侵入した家で盗むものがないと、ギンナン五合とか新生三、四本でも盗んだ金は生活費にあて、ゼイタクな生活をしていた。また竹内の自宅からラジオ、写真機、引伸機、時計、カバン、ネッカチーフ、大工道具、ソロバン、靴下に至るまで山のような盗品がごっそり出てきた。妻は子宮外妊娠で病臥中のため、まだ取調べは出来ないが、調べ室の竹内は前非をくいて頭こそ丸めたものの刑事の調べにはタンタンとした表情で自供したという。

三氏はこうみている

竹内が逮捕されて、人口四万足らずの石岡市民は『これで枕を高くして眠れる』と一安心のテイだが、同じ人間により百数十件にわたる犯行が行われながら、どうして六年間もバレなかったのだろうか。さらに竹内の〝ジキルとハイド〟的生態が大きく指摘されているが、これらについて評論家松岡洋子女史ら三氏はこうみている。

後難恐れた被害者
発覚遅らせた犯人の地位

松岡洋子氏談

『相手がいなくても窃盗はできるし、また盗まれたものが出なければ判りません。しかし暴行事件は相手がなければできぬ犯罪です。その上二十数人もの被害者がありながら、一度も犯行が割れなかった点に多くの問題があると思います。発覚が遅れた理由には❶犯人がハッキリ分教場の主任と判っていても村の有力者なるがため後難をおそれたこと❷暴行された女性が未婚であった場合、将来の結婚に支障をきたすための二つが考えられます。もしそうだとするなら、事件を公けにしなくても裁判所に訴えるなり他の方法があったと思います。まして小さな村なら親しい警官もあったことでしょうに…』と憤慨している。

百年に一人は出現

長田幹彦氏談

また作家長田幹彦氏は『百年間に一度はこういう人間の多く出現する時代があるという。この種の人間は非常に頭がよく、真面目である半面、道徳意識が少く、柔軟性に欠けている人間に多くみられるのである。しかしこの形には、親兄弟にアブノーマルな人間のいるという先天的なものと、社会環境に支配される場合とがある。手元に資料がないので詳しいことは判らぬが、竹内の場合はおそらく両方が頽廃したんではあるまいか。いうなればこういう退廃現象は、現代アプレ世相の縮図にほかならない』

精神分裂症に多い〝収集狂〟

金子準二氏談

一方犯罪心理学者で前警視庁技師の金子準二医博は竹内の犯罪手口の巧妙さを指摘『明らかに精神分裂症の犯罪である』と次のように述べている。『彼は分裂症患者に最も多い〝収集狂〟である。一応の社会的な地位にあるにもかかわらず、夕ぐれ五合のギンナンの実を盗むといった具合には病状も相当進んでいるとみてよい。つまり竹内は他人の眼をかすめては盗み取る盗癖によってある種の性的興奮を満足させているのだから発覚された時つい婦女子に手をのばして暴行を加えるという異常性格者だ。しかし手口は完全犯罪だから六年間隠しとおせたものだと思う』

モダン歳々記

信長比叡山を焼く

元亀二年九月十二日、右大将織田信長は比叡山延［illegible］……美少年の稚児から［illegible］ず斬首してしまった。［illegible］

新刊紹介

◇囲碁の知識（山田覇石子）碁の由来、徳川時代の争碁、明治から現代に至るまでの代表的な大棋戦に名人たちが心血を注いだ不滅の名棋譜を収録し、その解説に挿話を合せて当時の死闘をしのばせている。さらに現今の棋界のゴシップ、現在の最高棋士の月旦も見逃せないが、『碁が強くなるコツ』は大小天狗必読の虎の巻。互先に一、二目は立て悟るところあれば二、三目は強くなれるだろう。ちょっとした手筋や詰碁などにもなれる好著。（B6判、一九〇頁、一八〇円、学風書院）

風流世界譚（パキスタン）

パキスタンは国民の七十三％が回教徒だといわれています。ご承知のとおり回教は戒律がきびしいのですが、マホメットの言行にあやかれば文句のあろうはずがありません。ラホールの商人ナジムの妻となった英国婦人ウルフも、回教の信者となりましたが、間もなくナジムが死んでしまうと、独り残された彼女は、斎戒して一日五回アラーの神を礼拝するといったきびしい戒律もとかく怠りがちで、悶々の日を送っていました。それに眼をつけたのがアリ青年で、美しい未亡人にいい寄ろうとスキをうかがっていました。ウルフの方でもアリが別に嫌いではありませんが、回教徒の戒律があって思うように参りません。ところが、偶々二人きりで逢う機会になるチャンスが起りました。

『ウルフさん、貴女はマホメットの話を知っていますね？』『ええ。もち論山の話でしょう』『そうマホメットは山に向っていった〝山よ、来い〟山は来っこない。するとマホメットは平然として〝では、こちらから行こう〟といいましたね』『ええ、するとマホメットはずんずん山に上ってしまいました…』ここまでいってウルフはみるみる真赤になりましたが、曲りくどいハナシもようやく終着駅に到達したようです。

投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局『マンガ係』宛裏面に住所氏名を明記のこと　採用の分には薄謝を差し上げます

新人マンガ

名月鑑賞　籠井いずる

海外派兵　松土あきら

美術の秋　鈴木志三

カシラー〝左〟　田口正男

東海毒婦伝　青とかげ（66）

野沢純　土端一美画

つい知らず、お直の声は、こわばっていた。

『そうかえ—』

蔵の中（七）

慌てふためき逃げ込んだ、土蔵の重い戸を、だしぬけに外から閉められ、その上に、南京錠までガチャリ！ とおろされてしまって、尚さら慌てた島蔵だ。

（さては間男を感づかれたか！）

と胸もドキドキ。息を殺して物蔭に、じっとその息を済めながらも、手にとるような動悸である。

しかも錠をおろしておいて、とばかり薄笑い。

『うふふ……』

『こうしておけば大丈夫』

と口から洩れた—尾張屋喜兵衛の言葉の端は、思いなしか謎めいて、何とも云えず無気味である。

（果して、知っているのであろうか？）

しどろもどろの胸の中では、ろくに忠慮さえまとまらぬ間に、喜兵衛は蔵の戸口から、もう離れていた。

一度しゃがんだ—と思ったら、その定評から何かを拾い上げ、チラと透かして袂へ入れ、そのままもとの座へ戻ると、

『お直—』

いやにゆっくり口をひらいた。

『留守中、誰ぞ客でもあったかね？』

『いいえ。誰あれも来やアしません』

肯きながら尾張屋が、やがて袂の中から取り出したのは、今しがた土蔵の前で拾った一と品。

甲州印伝の皮づくり。止め金が、入山形に『島』の一字を彫りつけた、煙草入れである。

云わずと知れた、番頭島蔵が日頃の持ち物。動かぬ証拠だ。

それをゆっくり取り出して、石州張りの短か煙管へ、刻みを詰めながら、お直の見ている真ん前で黙って一服吹いつけた。

……無気味な気配をおしつつんだ、まさに無言のひと刻である。

『番頭が、水府を吸うとは、洒落てるのう』

呟くような低い一語をチラとはんで、煙管をそこへ投げ出すと、

『お直や—』

もう一度、声おもむろに口を開いた。

『うなぎが山の芋に化ける—とは、昔から聞いてはいるが、横山町のお店の帳場にある筈の、番頭の煙管が、油堀の本宅へ化けて出るとは知らなんだ。それとも煙草入れが、独りで此処までのこのこ歩いて来たかの？』

『……』

蒼ざめたまま、お直は暫し唖者になった。が、やがて、

『ほッほほほ……！』

と気違いじみた高笑いを上げたと思うと、

『まあ、何をおっしゃるかと思えば、埒もない。とんだお化けばなしだこと。島どんでしたら、昼間たしかに来ましたよ。その時忘れて行った仕切を届けにね。ここへ煙草入れでござんしょ。それがどうしたとおっしゃるんですえ？』

ふてぶてしくも開き直るのへ、

『さっきお前は、客は誰も来ないと云ったではないか！』

『ええ申しましたとも！ 島蔵は客ではございません！ 尾張屋に使われている番頭ですよ！』

『などと、それ程なぜムキになる！』

『別にムキになんぞなりゃァしません。あなたがあんまり、おかしな事をおっしゃるからさ』

虚々実々の火花をはさんで、尾張屋は不図、耳を澄ました。

『おや？ 土蔵の中に、何ぞものの気配がしたようだな。鼠にしては、ちとおかしいぞ。さては盗賊が忍び入ったか！』

あすの運勢　—九月十二日—　高島象山

▲一月生—何事も他動的に迷惑災害を蒙り易い他意なく稼業を守れ
▲二月生—技倆を発揮して努力すれば運あり社交外交渉等は注意
▲三月生—物事順調に進展し利運栄昌あり開業結婚造作移転大吉也
▲四月生—理想と現実と一致せず気迷い失態起り易い家庭に不和有
▲五月生—何事も油断なく一志以て努力すれば平穏の内に幸福あり
▲六月生—気運旺盛で人気あり信用を増し利達栄昌あり開業結婚吉
▲七月生—何事も動揺変化起りて心気落ちつかず気迷い失敗有易し
▲八月生—稼業大事と現場維持に努力すれば栄達あり旅行移転よし
▲九月生—躍進向上の兆ありて新規方針を実施し或は改革栄達あり
▲十月生—躊躇なく英断的に活動し勇敢に努力して成果あがるなり
▲十一月生—何事も環境事情が変化して失望損失を生じ易い旅行凶
▲十二月生—目標を定めて進展を計れば順調に進む開業移転結婚吉

ラジオとテレビ

11日（日）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 日米会談後の政局を語る 清瀬一郎 水田三喜男 伊藤好道ほか	00 音楽の栞 喜歌劇『こうもり』序曲 大阪放管楽団 30 今月の日本映画から	05 株式の豊作相場 15 民謡お国自慢 輪島湖風 30 歌謡曲 曽根史郎ほか	00 三つのスリル 杉本アナ ものしり博士・木村民六 35 よい子の新聞（松本）	00 演芸ゴーストップ 30 劇『風雲黒潮丸』伏見晃太郎 古賀さと子ほか
7	15 録音ニュース 30 今週の明星 二葉あき子 近江俊郎 三浦洸一 白根一男 次男坊鴉ほか	00 モダーン・ジャズ特集 秋好敏子と楽団その他 30 青年学級の友へ 録音構成『友を求めて』	10 録音ニュース 20 落語二題❶錦明竹 春風亭柳枝❷電車風景 春風亭柳好	00 録音ニュース 10 お好みヒット・メロディ 30 三つの歌 田中敏夫 前田六郎 青木英子ほか	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 30 漫才学校 蝶々・雄二 いとし こいし A助 B助 松之助 ひろし ワカサ（東京宝塚劇場より中継）
8	00 ❶漫才 千太・万吉❷落語『犬どろ』桂枝太郎 30 なんでも入門『書を焚くの記』森繁久弥 楠トシエ	05 音楽の窓 野村光一 30 科学談話室 平田森三 杉靖三郎 鵜上三郎 高木純一	00 劇『浪花女』三津田健 花柳喜章 淡島千景ほか 30 劇『花束はバラの咲くときに』小林桂樹ほか	00 三つの関所 今泉良夫 佐藤美子 千葉信男ほか 30 劇『走れよ小馬』木暮実千代 松島トモ子ほか	20 素人ラジオ演芸会 桂枝太郎 来宮良子 岩田喜代造
9	05 ニュース解説 安斎義美 15 私は誰でしょう 司会・新藤アナ（白木劇場より） 40 映画の良心	00 邦楽鑑賞会 一道行物の夕— ❶義太夫節 宮崎春昇❷清元『道行浮寝鴎』志寿太夫 話・吉川英士	10 浪曲名人席 揮雲太閤記『報恩の景盾』広沢菊春 40 お笑い街録『背は高い方が良いか低い方が良いか』	00 歌謡ゲーム 大久保怜 暁テル子 中芝由美子ほか 30 紅白対抗ドドイツ・スクール 都家かつ江ほか	00 何処えでも『映画俳優』霧夕起子 藤原釜足ほか 30 浪花節『牡丹燈籠』東家浦太郎
10	15 物語『富士に立つ影』語り手・徳川夢声 45 新聞を読んで 城戸又一	00 スポーツ・ダイジェスト 30 ソ連からの引揚者にきく 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 歌のカクテル・パーティ 45 ショウ『夜のシャンソン』	00 大学受験秋期実力養成講座 漢文 小林信明 30 日本史 田名網宏	00 歌の明星 三条町子 津村謙 吉岡妙子 林伊佐緒 35 スポーツ・カレンダー
11	10 夢のハーモニー 20 子供と私 江間章子	00 注目の軍縮会議 茂木政 20 印度産蛇木のアルカイド	10 北から南から『船の話』 40 政局の動き	00 新人物風土記『三重県』 20 全日本水上選手権大会	00 小唄 唄・田村千代 20 ニュース解説 沢田経三

★NHK★ ◆6・30『不思議なろくろ』◆6・30 マリオネット『テレビ天助』◆7・10 家庭かるた◆7・30 映画『花ひらく』佐野周二 山田五十鈴ほか◆8・30 リサイタル 柴田睦陸 久保田良作ほか◆9・00 ニュース

★NTV★ ◆6・00 はてな学校 佐土アナ◆6・30 サンデー特集◆7・00 プロ野球実況『巨人—中日』越智アナ 解説・中沢不二雄（後楽園球場から）◆9・00 テレビごよみ 徳川夢声◆9・15 きょうの出来ごと

★KR★ ◆6・00 劇『ジエール叔父さん』モーパッサン作◆6・20 映画『子供の予算生活』◆6・40 気象ごよみ◆6・45 東京テレニュース◆7・00 映画『製鉄所』ほか◆7・30 全日本女子プロレス王座決定戦実況

テレビ・あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 野尻抱影 藤枝邦（対談） 8・05 名演奏家の時間 8・30 三人の歌人 吉野秀雄 10・05 けさの話題築田健太郎 11・15 朗読『子供の眼』	7・30 刑法の話 滝川幸辰 8・00 療養相談 長井盛至 8・30 大作曲家の時間 9・00 きょうの学校放送 10・45 台風と戦う人々 11・45 青年期の探究宮坂哲文	8・20 ラジオ・スケッチ 9・45 我が家のひととき 10・10 名作『兄いもうと』 11・15『しいのみ学園』 12・12 リズムの小箱 1・30 録音構成『老人の世界』	8・25 おしゃべりレディ 9・30 劇『青春のあるところ』 10・40 劇『君ひとすじに』 11・35 連続劇『東京の人』 12・15 話の種 牧野周一 1・15 漫談サルエ万作	8・00 劇『サザエさん』 9・00 連続劇『お笑い一家』 10・00 やりくりチヨ子さん 11・00 連続劇『悦ちゃん』 12・00 歌謡物語 富士松ほか 1・00 劇『さわやかな朝凪』

悪評！秋場所ナイター

民放まず総スカン

"大衆を忘れたお茶屋式営業主義"

ひいきの粋筋もお冠り

大相撲秋場所は十八日から蔵前国技館で蓋を開けるが、今場所は打出しが夜八時、横綱の手数入りの始まる中入りは午後五時―前頭上位から三役力士の取組だけ見たいお客は、七時に相撲茶屋へ着けば間に合う。ちょうどプロ野球のナイター、映画館の最終回なみになったわけだ。しかし『一般大衆が勤めを終えてからゆっくり観戦できるように』と相撲協会幹部が考え出したこの新制度は当の一般大衆からは意外に不評判のもよう。とくに時間の都合で実況放送ができない民間放送から強い批判の声があがっており協会の茶屋制度を含む一方的な営業方針にたいして各方面から不満が示されている。

○…"秋場所ナイター制"が発表されたのは七月二十日の「ご祝い」のとき、寝耳に水とビックリして強硬な反対を表明したのはラジオ東京、ニッポン放送、文化放送などの民放だった。中入り後の好取組から打出しまでの六時―八時はいわゆる"ゴールデン・アワー"で各放送局とも表看板の番組がギッシリつまっていて切り換えがきかないのだ。このためラジオ東京、ニッポン放送、朝日放送、中日放送などは夜十時すぎにその日の好取組を抜きだして録音放送をやり、文化放送は全面的に相撲放送を中止することになってしまった。

○…NHKは第二放送があるため実況放送に事欠かないが、それがますます民放の不満をあおっている。これが第一の不満。十分―十五分の録音放送でも協会に相当のギャラを払うのだが、スポンサーの買い値はそれを下回る。結局赤字になってしまうというのが第二の不満。

せっかく民放ができてからそのいろんな新企画のおかげで全国ファンと土俵のつながりが"耳"を通して"強まってきたのに、その矢先に国技館の客だけを考えた措置をとるのは、結局相撲にたいする一般の関心を薄くさせ、ひいては相撲の将来に悪影響をもたらすだろう。（文化放送小林管理部長）とオカンムリ。

ズラリ並んだ蔵前国技館のお茶屋

すべて観客本位に　協会側の言分

○…一方協会側では秀ノ山理事（元笠置山）が『お客本位に考えてとった処置だ』とつぎのように協会側の態度を説明している。

真昼間から仕事を投げ出して相撲見物という時勢でもない。民放、民放というがNHKもテレビもある。聞きたいと思えば聞けるはずだ。民放のためには今までだって六時前に終るように時間を調整して便宜をはかった。民放のため大衆の要望を無視することはできない。

○…それでは民放が実況放送からシャット・アウトされたことを当の"大衆"はどうみているだろうか。相撲通の北条誠、尾崎士郎の両氏は

何のためのナイター制か旗印がはっきりしない。大衆といっても国技館に来られるのは「少数」で、ホントの大衆は家庭のラジオの前にいる。NHK第二を聞けといっても同じ時間に聞きたい娯楽放送があればソッチを聞く。協会は地方のファンをどう思っているのだろうか。

といっており、こんどの措置は結局"茶屋"の収益増加をねらう協会の営業方針の現われとみている。

○…相撲茶屋は現在二十軒―出羽の海理事長の『ふじしま』、春日野取締の『大和家』、武蔵川理事の『四つ万』をはじめ、ほとんど全部が協会幹部または引退した力士の経営になっている。収容人員一万二千の国技館観客席のうち九割以上をしめるマス席はすべてこれらお茶屋の一手販売。またお客の注文に応じて茶屋が出す酒食は日本酒三合入りドビンが六百円、ビール一本二百円、枝豆一折百八十円、サンドウィッチ一包三百円というキャバレーなみのお値段だ。

いままでは"明るいうちに赤い顔では……"と遠慮していたお客さんもこんどはユックリ落着いて召し上って下さるでしょう―とは茶屋筋の見方。北条誠氏らは『ナイター制のねらいはここにあるのではないか』といっている。

○…力士側からも『体のコンディションを整えにくい』『お座敷に差しつかえるから見物もできない』と不平タラタラ…。名案ナイターはどうやら"迷案"になりそうだ。

ギョッ！女給さん血ダルマ

吉原で変態男に咬まれて"珍傷"

チロリン チロリン 初秋

と申すだく二、三日前の夜八時ごろ、浅草吉原江戸町二丁目の特飲店『H』から一一九番へ『大変です、早く救急車を…』という電話があった。荒川消防署からサイレンの音もけたたましく救急車が同店にかけつけると女給姫宮明子さん(二四)=仮名=が大切なところを血だらけにして泣いている。直ちに付近の病院に収容させたが"○○部咬傷"というおかしな病名で全治二週間、数針縫合という傷害を受けた。

○…ことの起りは同夜七時ごろ登楼した二十五、六才のお客がウォーミングアップだといってもてあそぶだけ……約束の時間はいつか過ぎてもフィンガー運動に夢中なので明子さんが、『何をしているの、お時間よ……』というと怒った件の性年？ [illegible]

裸かのお相撲さんも奉仕

キャリも床しく明治神宮御木曳

○…明治神宮御造営のためにはるばる木曽国有林の山奥からきり出された御用材しめて一万二千四百石のうち最初の五千石が十一日早朝新宿駅に着き、午前十時からトレーラーに積みかえられ明治通り環状線から表参道を経て神宮の貯木場に運ばれた。

○…この日、澄みきった秋空に [illegible] で垣をつくりこの『御木曳』の儀式は厳かに行われた。

【写真はお相撲さんを先頭に神宮参道をゆく御木曳】

メータク制の夜姫

運転手専門の…

○…さる七日夜秋の色濃い洗足池畔の中原街道に一台の円タクが停っていた。不審に思った通りがかりの東調布署員が懐中電灯で中をのぞくと運転台に横たわる二つの影が……調べると運 [illegible]

ほど前、頭が少し変になったのが転落の動機―最近では肉体のダンピング、それも円タクの運ちゃん専門であった。『円たくは倒せば八十円しか出ないから一回八十円しか戴かないわ』に係官も呆然、どうやら重症は姫君？ にというワケー。

秋田から野宿行脚

[illegible] 藤良三(二二)は去る三十一日昼頃秋田県庁前に置いてあった新品の自転車を失敬しペタルを踏んで新庄、山形、米沢、福島、栃木、と次々に野宿を重ね一週間目にやっと上野に着いた。ところが腹ペコで動かれず台東区中御徒町四の六丸久質店にゆき『これを金に……』といったことから挙動不審で御用となったもの。

川口松太郎氏帰国

大映専務川口松太郎氏は十一日午前零時二十五分羽田着のPAA機で帰国した。同氏は第十六回ヴェニス国際映画祭および英国エディンバラ映画祭に出席、エディンバラでは同氏の脚色した"雨月物語"が一九五五年度ローレル金賞を受賞した。飛行機から降りた川口氏は、受賞の感想をつぎのように語った。

雨月物語が受賞発表の瞬間まで一位になるなどとは夢にも思わず、全くビックリした。日本的エキゾティシズムが受けたのだと思うが、作品自身の芸術的価値が高く評価されたことも事実だ。

なお大映女優の京マチ子さんは十一月三日に帰国する。

学生飛込み自殺

十日夜十一時五分ごろ足立区伊興谷本町四二二五先国電綾瀬駅構内で同区長門町学生齊藤楽三君(一九)は上りホームから進行してきた取手発上野行電車に飛び込み即死した。西新井署の調べでは神経衰弱らしい。

バットで撲り殺す

渋谷　二少年が喧嘩の仕返し

[illegible]

仲間を殴り強奪

逃走　左官四少年を逮捕

[illegible] 同少年B(一九)の四人を強盗容疑で逮捕した。[illegible] では四人は去月十五日午前 [illegible] 半ごろ同区成宗二の七三七 [illegible] 左官見習小林正昭さん(一七)の仕事の帰りを同区東田町二の一三〇先暗がりで待ち受け袋だたきにして顔に全治二週間の傷を負わせ、腕時計を強奪逃走していたもの。

殴られて重傷

不良にいんねんつけられ

十一日午前二時ごろ荒川区尾久八の二三九二先路上で同番地水道修理業吉田弘さん(二七)は付近の酒場で酒を飲んでいると七人連れの男にささいなことからインネンをつけられ顔、頭などを殴られ、突き倒されたとき頭を強打、近くの病院に収容されたが全治一ヵ月の重傷。尾久署で土地の不良荻野利(二三)今野信夫(二七)を逮捕他を捜査中。

家族連れでにぎわう上野動物園

エムさん　石川進介　282

秋晴れの二百廿日

きょうは二百二十日、カラリと晴れ渡った絶好のハイキング日和に恵まれ、いよいよ本格的な秋の訪れ、いまのところ台風の卵もみえずどうやら"豊年満作"をたたえることが出来そうだ。

秋のはしりの日曜日、十一日は朝からハゼ釣りの群、千葉沖、東京晴海岸壁、羽田沖などに釣天狗がドッと繰り出した。また奥多摩、正丸峠、箱根などの東京近郊外ではカメラを下げた家族連れ、ショートパンツ姿の娘さんをまじえたハイカーたちが青空の下で明るい歓声をあげ、行楽の秋の一日を楽しんだ。

負傷者十四名を出す

東海道　観光バス、トラックと正面衝突

【島田発】十一日午前四時ごろ滋賀県大津市石山園山町二〇一湖南交通株式会社の観光バス＝木林善三郎運転手(四九)＝が伊豆、熱海一周の観光客三十七名を乗せて島田市道悦地区東海道国道筋を疾走中前方からきた東京都千代田区神田和泉町一、日通東京陸運支店トラックと正面衝突、両方とも車体前部を大破、運転不能となった。バスの乗客滋賀県甲賀郡信楽町黄林院勇さん(二二)と木下清信さん [illegible] は胸部その他に三週間の傷を負ったほか軽傷者十二名を出した。

女給さん二名負傷

重役の車タクシー転がす

十一日午前一時二十分ごろ品川区西大崎一の一大崎広小路交叉点で足立区五兵衛町一〇八三タカラ工業KK重役海宝徹雄さん(四三)運転の自家用車が台東区下根岸五一第一交通興業飯倉光さん(四二)のタクシーに側面衝突、タクシーは横倒し [illegible] 魁一の一七四女給林八重子さん(二四)は右足骨折で全治五ヵ月、同秋田美津子さん(二三)は全身打撲で全治二週間の傷をそれぞれ負って付近の病院に収容された。大崎署の調べによると海宝さんの前方不注意から。

延焼中の千歳繁華街（北海道新聞提供＝共同電送）

けさ千歳（札幌）に大火

放火の疑い　目抜き百余戸を焼く

【札幌発】十一日午前四時二十分ごろ北海道千歳町幸町一丁目北地区プラスレールビヤホール裏東島某方から出火発見がおくれたのと水利の便が悪いため火はたちまちひろがり同町と南地区の一部を焼きさらに繁華街の錦町二丁目、塩田町に延焼百二戸を焼失して同六時十五分鎮火した。原因は放火の疑いもあり調査中だが損害約一億円の見込。

同町は二十五年ごろの基地ブームで急造したバラック密集地帯で焼失地域は米軍相手のビヤホール、キャバレーが多く公共建物の被害はなかった。なお被害者は六百十八名（百七十世帯）縁故者のない三十世帯は千歳小学校に収容した。

脱走少年が辻強盗

十日夜八時十分ごろ東京都下西多摩郡瑞穂町長岡五三五先路上で北多摩郡村山町岸織物仲買人原田林司さん(一九)は若い二人連れの男に脅され現金五百円を奪われたと福生署に届出た。同署ではまもなく犯人の一人青梅市今井町一三四八誠心園少年院を脱走したA(一七)を逮捕した。Aは同夜他の一人B(一七)と脱走したもので逃走費用欲しさからやったと自供している。

新聞売り殴らる

十一日朝八時十分頃港区芝新橋二の八地下鉄新橋駅銀座寄り入口付近で荒川区尾久町一〇の一六五〇新聞販売業横田重雄さん(五〇)は立売り中酔った二十五、六才土工風の男にいきなり新聞売台をひっくりかえされたので『何をするのか』と詰め寄ると男は近くにあった竹ボウキで殴って逃走、横田さんは東京病院に収容されたが頭に全治一週間の傷を負った。愛宕署で犯人捜査中。

空お札の押売り男逮捕

目白署では十日夜埼玉県川口市本町三の九五堂田政治郎(四九)を脅迫容疑で逮捕した。調べによると堂田は豊島区雑司ケ谷大鳥神社の秋祭に同町四の六三二杉本いく子さん方を訪れ『お札をかってくれ』といって同家で断わられると『このバチあたりめ』とおどしてお札を五十円で押売りした。杉本さんがお札をあけてみるとお守りは何にも無いのでいんちきと判り目白署に届出た。まもなく同町四の五〇〇先を歩いていた堂田を捕えたが同様手口でお祭りの町内をねらい二十数件の押売を働いていたことが発覚した。

花月園競輪三日目成績 ◇第一B(千二百)❶南吉夫1分45秒0❷佐藤芳❸上原利(単)260円(複)140円210円180円(連)❷―❺490円 ◇第二B(千六百)❶八田春2分19秒2❷小川三❸八木寿(単)300円(複)120円110円110円(連)❸―❶1190円

松戸競輪最終日成績 第一B(千)❶氏家俊1分21秒5❷杉浦芳❸佐藤源(単)1120円(複)190円140円220円(連)❺―❶1290円 ◇第二B(千)❶村山源1分21秒2❷岩島治❸森村三(単)230円(複)110円130円120円(連)❶―❺1360円

東京競馬六日目成績(晴馬場良) ◇第一ア(千)❶ミスキヨフク(山岡)1分3秒0❷トミオー❸ハヤサクラ(単)270円(複)110円110円140円(連)❶―❹660円

あすのスポーツ △庭球 毎日トーナメント(十時、パレス・コートほか)△競馬 大井

独眼灯

○…ワン君曰く『人間さまだってなんか [illegible]』

続 情炎の千代田城 (236)

岩崎栄　寺本忠雄 画

春怨 (五)

家老の沖津が、
「間部越前さま、お越しにござります」
絵島の前に手をつかえた。
「どうぞ!」
絵島は座を一方に退がって待ちうける。上席に一座が設けられている。
梅山の案内で、あたりが明るくなるような美男の間部越前守が現れた。
いつも、口の軽い宮地がよく、
「前さまを見ると、お腹のところがカッと熱くなります」など、
いうのだったが、まったく、どんな女でも、とろりとさせずにはおかぬ男ぶりだった。むかし男、原の業平さまと申すはあの間部さまのようなお方であったと思わますが——絵島と左京の方とは、いつか、しなさめに興じ合ったことがある。絵島は、大久保貢がいうように、小旗本の子として市井に育っただけあって、そのころから好男子、美男子、イキな男、苦が味走った男、といろいろな男ぶりも見て来ているのだが、一目見てモヤモヤと、胸のうちがときめくような美男というものは、音に聞く役者の生島新五郎はまだ見たことが無いから知るよしもないけれど、いままで接した数ある男のうちでは、荻原近江守重秀の用人長井半六と、それからこの間部越前だと思っている。といって、その二人の美男が、決して同じ型だとは思っていない。長井半六にはどことなく、女ごころを冒険に誘うような渋みが感じられるのだが間部詮房というのは、クセのない酒のように、おっとりと澄み切った感じの美貌である。
夜陰に、お疲れのところを、お呼び出しもと申しながら、お目からとは申しながら、座に納まった間部に、絵島はイキンな挨拶をする。
「改めて申上げて、なんとも御無礼のだん、ひらにおゆるし下されませ」
間部は、かたちのいい口もとに、白く光る歯並みを見せた微笑で、
「これも行き届いた挨拶である。なに、お役目柄御同役、相み互いでござる。そのような御挨拶では却って恐縮にござります。また、その口、それに、この大奥に起居を許される身には、夜中も早朝もござらぬわけ」
先代綱吉が、柳沢を愛した以上に、家宣はこの間部を溺愛し、男禁の大奥の鉄則を破って、一室を与え、大奥に起居を許すというのは、むしろ、永久の宿直を命じ、その代償として、いわゆる後宮三千の美姫、随時随所に、いずれを手折りもてあそぶも自由気儘たるべし、という常識外の恩典というか、特権みたいなものを与えているのだった。
そして一方では、上州高崎二万三千石の大名、側御用人兼老中格。ろくろくたる能役者の小役から召し上げられた色小姓として、前代未聞の破格な出世である。が、しかし、間部は決して、先代における柳沢の如き、したたかな業師ではない。荻原重秀に見るような奸佞さ業欲さも無い。むしろ清廉、正直、律義、小心、といった俗吏型の美男子に過ぎなかった。
しかるにその名が千代田の大城を圧し、表方閣老の間ですら、恐怖と嫉視の的としているというのは、その位置が、最高至上の将軍家宣寵の上に座しているからである。しかも、彼の一言一句が悉く将軍の意志となって表われるからである。また、将軍の意志が、端的に、彼の言動となって行われるからである。
絵島は、
「あたりに、人払いを致しました。今夜は、それほどに格別重要なお願いを致したいと存じ居ります」
といって、張りの強い明眸を、じいっと間部の面にさしつけて動かさずにいる。

異色の邦楽オペレッタ

舞踊の猿若清方がテレビ台本執筆

中村勘三郎(猿若宗家)の弟にあたり、また日本舞踊の一層の普及と大衆化を目的とした先般の「猿若座」公演などで異色ぶりを発揮している猿若流の家元猿若清方(きよかた)が、こんどはテレビに畑違いの邦楽オペレッタ台本の連続執筆が決り話題になっている。
清方は永井荷風や尾崎士郎の小説の舞踊化に異色の境地を開く一方、観客を楽しませる舞踊をモットーに……

……したのがキッカケだ。最初に引受けた第一作が去る……の「弥次喜多・すみ……」で出演者は漫才の一歩・……のさん馬、声色の玉介、小唄の楓若葉などのほかに、作者の清方と弟子の日本舞踊家連で、笑……

配していた関係者たちもホッと一息、一回だけの約束だったのが、こんご続けて執筆を依頼されることになり第二回の台本も脱稿した。
これは小梅を中心に「ひえつき節」をテーマにしたものだが、こんど九月下旬明治座で催される「花扇会」出演準備の合間に第三回の台本も執筆中だ。清方自身は「私は飽くまで舞踊家だから」と語っているが、早くもNHK、日本テレビ両局からも誘いが掛かっているので、場合によっては異色のテレビ作家が一人出現することになりそうだ。【写真は猿若清方】

建直す文化放送

まず派閥争い一掃

会長以下新陣容で　資金の手当も順調

文化放送は元大蔵大臣渋沢敬三氏を会長に迎えて、新しい構想のもとに……の途を歩み出した。その効果で……が設けられ、協会の銀座進出も計画中だし、ラジオ番組も十月の編成替えを目指して一新しようとしているが、創立以来三年半に五代も会長が代っているだけに、どう立直ってゆくだろうか?再建する文化放送をえぐってみる。

文化放送が創立したのは二十七年四月一日、それ以来五代目会長が去る八月二十二日就任するまで三年半というもの、経営の派閥争いと資金難で常にゴタゴタしていた。これを金で解決しようとして「一億円を融資する」と豪語した前会長中島久万吉氏も繰りができず、七月末労組のサボ・プロ(自主番組・放送停止)によってあっさり退陣した。そこで業界の大物、原安三郎氏のお声掛りで渋沢敬三、松崎真次郎、……

渋沢敬三氏　赤尾好夫氏　原安三郎氏

……会文化放送のガンとなる会派との派閥争いを一掃し、……の財団法人を株式組織……ことを条件に融資関係……大スポンサーの獲得……どうとするものである。これは銀行関係でも信頼を受け、歴代の会長が苦しんだ金策はまず順調、すでに六千万円を超すといわれた借金の半分三千万円を返済したといわれる。また現在は文化のスポンサーで新理事となった旺文社々長赤尾氏から四千万円が導入されており、近く他の方面からも一千万円ほど融資されるという話だ。

番組には変化ない?

ところで再建する文化放送の番組はどのように変ってゆくだろう?発足当時は軟い歌謡曲は一さい放送しないといったものの、硬いばかりでは人気が上らず、結局各局と似たり寄ったりの出しものをそろえ、最近に至ってはNHKの物真似版『三つの歌』を出して話題をまいたりした。しかしこれが、とにも角にもゴールデン・アワーでは聴取率の高いKRに次ぐ強味を出し『平凡アワー』『私と貴方の三つの歌』『のど自慢二つの歌』『寄席のひととき』『家庭音楽会』などとともに文化の売物番組となっている。編成局では『うわさされるほどの番組変更はない。問題の〝三つの歌〟も、一ヵ月間検討を加えて放送したものだから、ここで引込めるということは考えていない。むしろ番組を聴取者に聞き易く整然と整理したい』といっているから、民放界恒例の番組が編成替えになる十月になっても従来と余り変りはないようだ。ただ渋沢会長の抱負の現れとして、ドラマや風刺、録音構成ものが登場することが予想される程度である。この他現在の十分、十五分のコマぎれ番組を三十分、一時間という長時間番組にする案もあるが、これはスポンサーとの交渉次第というわけだ。
一方放送ストまでやった労働組合は全面的に新幹部を支持しているが、株式改組に当っては現在の組合員を全員従業員とするという立場から新執行部を選出して、十日から団体交渉に入っている。

……が、神父が文化放送の資金を無為替で輸入した中古衣料品の売上げ金にたかった?——原因はマルチェリーノではいままでの一体どこが悪かったかということである。もっともその金で四谷の会館を建てたわけだが、その後衣料事情が好転して中古品が売れなくなり、穴うめに高利貸しの金を借りたことが最初のつまづきだった。借財六千万円はこれがたたったわけで、不成功に終った昨年秋ごろの日活乗込み話、今年に入ってからの東京テレビ放送(申請中)中部日本との合体話はみなこの窮余の一策から編みだされたものだという。
新理事はいま直ぐにでも株式組織を推進しようと気構えており、その準備態勢として、去る五日に懸案のテレビ放送準備委員会を設けた。委員会は松崎常務を委員長に各局部長で構成され、目下申請書作成に追われているが、こうなると東京地区にあと二局の設立を許されているテレビの周波数は、ニッポン放送のカラーテレビ局と東京テレビ放送をあわせて三つの局が争奪戦を演ずることになる。

おしゃべり横丁
大相撲ナイター
—弱ったナ、鳥目なんだヨ。
—負越山

催し

初代川柳句碑除幕式　二十三日午前十時から浅草三筋町の龍宝寺境内で、初代川柳句碑の除幕式が川柳関係者出席して行われる。正午からは下谷公会堂で記念全国川柳大会が催され、持寄り二句宛を選句披講ののち岡本文弥の新内『人情』『据える』『川端』の宿題『人情』据える……『ばくち無聞』などがある。

締りのないのが難

国際劇場 ＝『南海の女群』

ピンボウ・ディナウと淡路恵子

(ステージショウ)

▽…もうジャズ・ショウでもなかろうとこんどは「国際最大のミュージカル・ショウ」に衣がえした。これが第一回。かれこれ二時間近くも続くところは確かに『最大』のショウだ。作・演出は三木鮎郎だが、キューバン・ボーイズや小野満のフォア・ブラザース、ピンボー・ディナウ、武井義明、ペギー葉山、小林トシ子、淡路恵子、南風洋子らにそれぞれ見せ場を作ろうという親切さだから、ながいのも無理はなかろう。
▽…一応お話らしきものもあり、ヤマもないし、ピリッと締め切れなかったのが『最大』の難点だ。鯨の腹の中でパーティが開かれるなど思いつきも悪くないが、いかにせんとうダラダラされたんでは興味半減。有島一郎と市村俊幸のコンビがただワケもなく笑わせているので間がもっているという感じだ。水品美加、江川滝子はじめ中堅陣を動員したSKDも、振付(山口国敏)が映えなくて低調、意外の収穫は小林トシ子がまだ踊れたということ。南風は堅く、淡路が妙に気取っているのに較べて、流石に小林の踊りが一番シャッカリしている。
▽…話題のピンボーと淡路は船長とその恋人役でおアツいところを見せるが、ピンボーが然気分を出して歌っているのが目についたほかにキューバン・ボーイズのメドレー(マンボ5番、跳足のボレロ、マイアミ・ビーチ・ルンバ、セレソ・ローサ)がたのしめる。十五日まで。(穏)

都々逸

小沢馬太郎選

あんみつ一つが口止め料になって取り次ぐ電話口
　長岡・鈴木大司仙
打水も虫の鳴いてるとこだけよけて　存分鳴かせて見たい秋
　木場・猿谷三十越
その日限りの浮気の筈が今日も呼び出す電話口
　墨田・君福
湯煙りの中をすかせば殿方ばかり浸入りそびれる野天風呂
　港・蓼胡伊吉

舌をかまれて痛くもない夜蚊帳の吊り手ももげる音
　船橋・今井ちさと
今夜はうなぎで力をつけて逢いに出てゆくいい月夜
　選者

◇お客さん到来◇

江畑絢子 (新東宝)

幸運を掴んだ〝本名〟

にじみ出るアプレの育ちのよさ

(昨)年六月、三期のスターレットの合格者名簿を見た連中は、並んだ名前をながめているうちに思わずプーッと吹き出したものだ。森繁の子、いや正確には森繁子(彼女の本名)という名前があったからである。『いやどうも、これはこれは』と顔を見合せて、一同はゲラゲラと笑い合った。ゴジュゲム、ジュゲムゴコウノスリキリ…」なんて名前ならともかく、普通なら森繁子といえば立派な名だ。それがおかしいのは『森繁の子』と読んだからである。やせていて決して美人ではなく、お色気なんかにもほど遠い満十六才の女の子だったが、それが一年経ったいまでは同期の池内淳子とともに〝総決起運動〟の新東宝を小さな肩で支えるる新進スターになりつつある。物怖じしない、イキがいい、健康である。そしてものもりしたファイトがある。戦後育ちの良いところを彼女は身につけている。
(最)近封切られた『森繁のデマカセ紳士』(演出渡辺邦男)で最初森繁の相手役は安西郷子に内定していた。ところが安西は元ストリッパーの役だなんてゴメンだと拒否して来たため、主役に彼女を抜擢ということになった。彼女の本名が幸運を引き寄せたのかもしれない。『渡辺先生がきびしくていい勉強になったわ。ことに眼の使い方がなっていないんだもの。でも森繁さんがとっても親切に教えて下さったから…』デビューは『皇太子の花嫁』である。花嫁候補は池内で、彼女はその友だちの役だった。
それから『青春怪談』時代劇を一本『りゃんこの弥太郎』に出ているが『苦手だなあ、時代劇は、カツラがつらくて。ああやって頭を締めつけられると、私の頭ン中の細胞が一せいに〝痛いよう、助けてえ〟って叫び出すみたいよ。だから時代劇っていうと鳥肌が立っちゃう。でもこんなこと云わないでね、どんな役でも勉強になるんだもの。これこれのこういう作品に出なさいっていわれれば、私いつでもハイッて愛想よく返事をするわ』となかなか殊勝な心掛けだ。
(ベ)つに女優になりたくてたまらなかったわけではないらしい。高校二年で級友が『私こんど新東宝を受けてみるんだけど、一人じゃ心細いから一緒にうけてよ』とたってせがまれ受験した。そして級友は落ち、お付合いの彼女が受かっちまったのである。末っ子で三つのとき母親を失くし、以来、一番上の姉が母親代りをして来た。『そりゃ、お母さんが欲しいと何度も思ったけど、父はお前たちが万一まま子扱いでもされたら可哀そうだからって、再婚しないで通してくれたの、十何年もよ。偉いわあ』彼女いつか恋をするときは、たぶん父親に似た相手を選ぶことだろう。

はと笛

▽…雪村いづみのママと結婚したパパが(ヤヤコシイネ)世田谷上野毛に病院を開いた。これがうれしくてたまらないトンちゃん(彼女の愛称)このところ撮影所の往復にチョイとのぞいては、新しいパパの院長ぶりを視察して悦に入っている。
▽…その上誰をつかまえても『ねーエ、パパの病院素敵なの。アンタ病気になったら行ってよね』などと宣伝にも大童なのだが、さて『何科なの』といわれるとモジモジ『あのねーエ、産婦人科なのよ』で、聞いた方と一緒にポーッとホッペタを赤くしているとは、いやはや。【写真は雪村いづみ】

ABCクイズ懸賞発表

正解　A—梅　クリッパー　B—松　キャデラック　C—月　音羽

当選者
A賞　ペテロ超小型カメラ一台　山崎秀実(中野区)
B賞　ワイシャツ靴下一組　折尾四郎(渋谷区)　森松太郎(大田区)　今村輝男(台東区)
C賞　記念品　桑田忠之助(練馬区)　数田幸一(新宿区)　城所加寿一(藤沢市)　野村八重子(板橋区)　加田実要(品川区)　米山佐造(長野市)　伊藤ルリ子(荒川区)　田中電吉(渋谷区)　倉田邦夫(横浜市)　梅津……(千葉県)

読者放送局　TV塔開設

☆投稿歓迎☆読者の自由連絡欄です。どしどし御利用下さい。なお援助交際等は掲載致しません☆送り先—中央区銀座三ノ五内外タイムス社TV塔係☆締切—毎週金曜日

女性美研究会　女形の女装美を真面目に研究する会を作りました。希望者は〒10封入本欄気付連絡して下さい。会則必送付演劇研究会

ビール二百二十円　九月七日発行貴紙記事広告中キャバレー『グランド浅草』の文面にビール等二五〇円均一とありましたが、ビールは二百二十円ですからご通知致します。(グランド浅草支配人)

漱石の『こころ』初版買度　できるだけ高く買いたいと思います。TV塔欄にご連絡下さい。(三四郎)

KR深夜放送様　ミュージック物語ばかりでなく、伴奏音楽による物語詩のようなものもたのみます。志摩さんの解釈で(中野・ノイローゼ患者より)

すみれ会ニュース　既報『すみれ会』主催になる集団見合の会はいよいよ本十一日午後四時から、六義園(国電駒込駅・都電上富士前)において雨天不拘、催される。真面目な男女ばかりの集いであるから希望の向きは奮って参加されるとよい。当日申込も可で、会費は五百円との事。

その道をきく

どんな商売でも、権威、成功者と呼ばれる迄には、それ相当の苦難もあろう。そこをどう乗り越えたか?〝その道をきく〟のは、以って他山の石としたい念願にほかならない。

名人芸の『一葉最中』

のれんを守る木村氏

ふうき堂　木村慶二氏

文京区田町二十六番地、都民銀行白山町支店前。明治の女流文学者樋口一葉の碑の近くに銘菓子司『ふうき堂』がある。創業は昭和七年だが、戦前から東京の菓子司としては最も有名な店の一つとしてのれんを誇って来た。現在の主人木村慶二氏は二代目で、越後国高田市の出身である。十六才のとき上京『ふうき堂』に入り菓子職人として腕を磨いたが、その誠実さを買われて主人没後を継ぎ二代目のアルジとなった以来、亡き主人の信用とのれんを守って粉骨砕身、戦後、現在地に店を開き一葉の遺跡にちなむ『一葉最中』を発売するなど、発展の途をたどって来たのも、この人の並々ならぬ努力の集積といえよう。
『一葉最中』は六個一組になっており、それぞれ一葉の小説の名前をとって色、形、味に上品な工夫が凝らしてある。その他銘菓御所車、黄金最中などが名高く、ふうき堂の代表菓子として喜ばれている。木村氏の仕事が名人級のものとして珍重されるゆえんだ。

箪笥作りの名人

松本錫蔵氏

松本タンス店　松本錫蔵氏

桐ダンス一つ作るのに、自から主産地の秋田、山形、富山を訪ね最もタンスに適した桐を選んで来るほどの熱心さ。もちろん技術が一流で二十年、三十年のガタの来ない逸品を作る名人——新宿区四谷三丁目十番地の松本錫蔵氏は今日家具界でも最も得難い人物だ。
先代朝之助氏は幼少から機才のある子供として大人を瞠目させたらしいが、店員として長谷川商店に修業中にも、その技術のまれにみる天才性で、たちまち先輩をしのいで多くの顧客を握ったという。最も得意とするタンスは多くの考案研究で業界随一をうたわれ、今や〝松本のタンス〟は日本一ともいわれ家具界注目の存在である。
現在ますます発展し札幌、仙台にも支店をもち順風満帆、将来は洋々たるものだ。

メーヂャーオーダーに新しい道拓く

紳士服の『大丸』

株式会社大丸　社長飯村茂氏

イージーオーダーが既製服から出発した新しいシステムだとしたらメーヂャーオーダーは注文服から出発した更にユニークなシステムだろう。日本で一番初めにこのシステムを完成実行に移した株式会社『大丸』はこの道をゆく権威である。本店は台東区浅草雷門一ノ二七にあるが、本年八月銀座八丁目に銀座店を進出させ、社長飯村茂氏が陣頭に立っていよいよ都心の掌握に乗り出した。
もっとも、昭和十二年浅草で創業以来、その評判はつとに東京都内に聞え、山ノ手、都心からも続々と客が集ったのだから、銀座への進出は、むしろファンへのサービスのためといった方がいいのかも知れぬ。
直営工場を持ち『良い品を安く早く』をモットーに実践して、しかも月賦販売、売価は現金の五%増というからえらく安い。サラリーマンにとっては有難い存在だ。
飯村社長はこの発展にも多くを語らぬ謙譲な人で、趣味は写真、服の型録もみんな自分で撮影するという凝りようだ。もっとも生家は写真屋さんだったというが…。

世界に雄飛するパーフェクトバンド

株式会社竹本商店　社長竹本茂次氏

時計バンド、時計装身具などの製造販売で、国内は愚か国際市場でも人気のある『株式会社竹本商店』＝台東区浅草北清島町一五三＝の社長竹本茂次氏は三十四才の青年実業家である。
十三才にして両親に死別、小僧から叩き上げた苦労人だが、人当りは実に明るくさすが大商店のアルジを思わせる風格だ。昭和十五年、八百円の資本で創業して、二十八年株式組織。従業員は下請工場員を含めて六百人という大世帯に発展した。この原因は一つに社長竹本氏のアイデアのよさと、製品の優秀さによることは勿論である。同社が市販しているパーフェクトバンドは、ドイツのロディ・アンド・ヴィワンベルゲン会社の手で世界数十カ国のパテントを有している。日本の特許番号は二〇九七八八号。

貧乏人にも自動車を!

故国思う青年実業家

パラマント通商　日本駐在　ジョージ斉藤氏

自動車、ラジオなどの貿易商社として有名な『パラマウント通商株式会社』日本駐在総支配人はジョージ斉藤氏である。社長はカーヌ・エンナー氏で常時アメリカの本社にあって、日本での業務一切は斉藤氏に託している。
ジョージ斉藤氏はノールウェイの生れ、進駐第八軍の調達官をやっていたが、昭和二十六年パラマウント通商に身を投じた。英語、日本語に堪能で、有能な貿易商として高く買われているが、昭和二十九年、付属事業としてドライブクラブを始めたときは業者間でもアッと驚いたという。
車輌にプリムス、オースチン、フォード、マーキュリーなどの最新車をそろえ、会費六ヵ月五百円でサラリーマン、学生に開放したのだから無理もない。車の使用料は二十四時間六千円というから、四、五人で利用すればハイキングに行く場合でも電車、バスより安い旅費となろう。
これを始めた動機を聞くと〝日本を貧乏人でも自動車を乗り回わせる国に早くしたいからですヨ〟とポツンと語った。三十二才の少壮実業家の氏の夢は、あくまで日本とつながっていたのである。